

**しんとく歴史散歩**

No.12

新内駅廻所

新内地区には明治33年ころ、佐幌岳中腹の石切山から旧狩勝線工事に使う石材を切り出すため、岩手県人の関新太郎が入地しました。そして関は、明治36年に新内の国有未開地13戸分の貸し付けを受け、小作人を招いて開拓に取りかかりました。

明治40年9月には、待望の十勝線(現根室本線)旭川→帯広間が開通したことにより、北新内や東新内などの開拓が進展、さらに道路の開削、昭和2年6月には狩勝峠が日本八景に入選したことから、新内地区を往来する旅人が増加しました。

馬村長は、新内地区を通る旅人の便を考慮し、河西支厅(現十勝総合振興局)に駅廻所開設の請願を行った。昭和3年に再選された佐藤伊久本通南1丁目4番地に官設の新内



**広報モニターからの声**

▼「夏真っ盛り！」楽しかった夏のイベントでは、北海道の短い夏を楽しむかのようにビアパーティやお祭り、夏休みの体験など、新得町の皆さん生き生きとしている姿を見て取れました。しかしながら「そばの里まつり」欄で、水上かけそば

が町内に伝えるため、新得町郷土研究会が平成12年10月20日に史跡標柱を設置しています。

ここには、新内の開拓の歴史を後世に伝えるため、新得町郷土研究会が新内駅廻所跡の標柱を設置しています。

「広報モニターさんから読んだ感想・ご意見をいただきましたので、その内容をお知らせします。特集記事で、以前高齢者の方に「新得町は元気で活動的な方が多いですね」と言つたところ、「活動的大きな役割を果たしました。しかし、開拓が進むにつれて徐々に姿が消し、昭和21年には制度自体が廃止となりました。

ここには、新内の開拓の歴史を後世に伝えるため、新得町郷土研究会が新内駅廻所跡の標柱を設置しています。

「広報モニターさんから読んだ感想・ご意見をいただきましたので、その内容をお知らせします。特集記事で、以前高齢者の方に「新得町は元気で活動的な方が多いですね」と言つたところ、「活動の大

# つながり

**場所: 西2条南3丁目**

新得小学校 HOSI カフェ 新得保育所 サホロクリニック 新得寺 セイコーマート

この看板が目印！！

**認知症カフェ(HOSI カフェ)ってどんなところ？**

**楽しめる**

トースト 300円  
飲み物各種 200円

おいしい！！

おしゃれな温かい雰囲気で美味しい飲み物や軽食、おしゃべりや他のお客様と交流ができ、かわいいものやリラックス音楽で癒されます。

どなたでも来店いただけます。

**相談できる**

保健師や介護福祉士等に、福祉や介護サービス、物忘れなどの相談もできます。来所者同士の悩みの共有や、アドバイス、交流ができます。

**学べる**

図書や掲示物で認知症を学ぶことができます。

パンフレットもご用意しています。

※開店は月1回です  
開店時間:午前10時~午後3時  
今後の開店日程  
9月16日(金)  
10月14日(金)  
11月15日(火)  
12月16日(金)

出かけるとこ出来たわ。  
毎回くるね！！

介護をしている方がほっとできる場所です。